

5 実習教員の研修と職務

1. 研修の必要性

多様化する教育課題に対応するとともに、学校の自主性・自立性を尊重した教育改革を推進するために、実習教員が、その専門的知識・技能を向上させるために学び続け、それらを最大限に発揮していくことが重要です。そのため、実習教員として常に努力し、探究力を持ち、学び続けることにより、知識・技能を絶えることなく刷新し続けることが求められます。

(参考：大阪府教員等研修計画～未来を拓く教育をめざして～)

2. 研修の種類と機会

(1) 校外における研修

大阪府教育センターの研修のうち、実習教員を対象とするもの
新規採用高等学校実習教員研修、新規採用支援学校実習教員研修、府立学校実習教員研修 A・B・C があります。また、人権教育、支援教育、教育相談・生徒指導、ICT活用、教育課題等の課題ごとに行われる「課題別研修」については、対象者表記が「教職員」となっている研修を受講することができます。

※ 受講に当たっては、所属長の承認が必要です。研修内容、受講対象者、受講申込方法等の詳細については、大阪府教育センターWeb サイト内の「研修情報」で紹介していますので、確認してください。

(2) 校内における研修

各学校においては、教育内容の質的向上と教職員の指導力を高めることをめざし、各学校で解決しなければならない教育課題を中心に、校内研修が組織的・計画的に実施されています。

3. 新規採用高等学校実習教員研修、新規採用支援学校実習教員研修

(1) 意義、目的等

実習教員としての自覚の形成を図るとともに、職務を遂行するために必要な基礎的素養、専門的知識、幅広い見識の習得を目的として、新規採用高等・支援学校実習教員に対し、現職研修の一環として1年間の総合的な研修を実施し、実習教員としての資質向上を図ります。

また、個々の資質・能力を向上させるとともに、各所属校における教育活動を充実させることを目的としています。

(2) 内容、方法

校外における研修

大阪府教育センター等の研修は、4月から3月までの年間9回行われます。(「新規採用高等学校実習教員研修年間計画」(I-【5】-3. 資料1-1)及び「新規採用支援学校実習教員研修年間計画」(I-【5】-3. 資料1-2)を参照)

事前に研修の実施要項やシラバスを読んで、意義や内容をよく理解し、受講前に課題意識をもっておきます。研修中は、講義、実践発表、協議、演習などで見聞きした内容のうち、所属校で活用できるものは何かを明確にするよう心がけます。研修により個人の資質・能力を向上させるとともに、学校における実践に生かし、校内でその成果を共有し、学校力の向上にも役立てましょう。

令和7年度 新規採用高等学校実習教員研修 校外研修年間計画

回	日時	内容	会場等
1	4/4(金)～4/15(火)	セルフマネジメント －働くための基礎的スキル－ 児童生徒理解を深めるために －働きかけの重要性－ 児童生徒の健康と正しい理解	オンデマンド開催
2	4/18(金) 14:00～17:00	開講式 実習教員に求められるもの 府立学校の現状と課題 先輩の実践に学ぶ1 新規採用実習教員として	大阪府教育センター
3	5/20(火)～7/17(木)	子どもの命と安全を守る取組み －学校における危機管理－ 人権について考える －人権尊重の教育について－ セクシュアルハラスメントの防止と対応	オンデマンド開催
4	5/29(木) 14:00～17:00	専門教科について学ぶ －安全管理・衛生管理等－	大阪府教育センター
5	7/22(火)～9/18(木)	支援教育の現状と課題 －子どもを理解する方法とその指導・支援の在り方について－	オンデマンド開催
6	8/1(金) 9:30～12:30	児童生徒理解を深めるために －不登校・いじめ・児童虐待等について／児童生徒・保護者との関わり方－	大阪府教育センター
7	8/1(金) 13:30～15:00	人権について考える －在日外国人教育について－	大阪府教育センター
	7/22(火)～9/18(木)	人権について考える －ジェンダー平等教育・性の多様性について－	オンデマンド開催
8	12/2(火) 14:30～17:00	人権について考える －同和教育について／大阪国際平和センターの見学－	大阪国際平和センター (ピースおおさか)
9	12/18(木) 14:00～17:00	先輩の実践に学ぶ2 1年めのまとめと2年めに向けて セルフマネジメント －1年間の振り返りと今後に向けて－ 閉講式	大阪府教育センター

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

※第7回は、集合開催、オンデマンド開催を両方とも受講してください。

令和7年度 新規採用支援学校実習教員研修 校外研修年間計画

回	日時	内容	会場等
1	4/4(金)～4/15(火)	セルフマネジメント －働くための基礎的スキル－ 児童生徒理解を深めるために －働きかけの重要性－ 児童生徒の健康と正しい理解	オンデマンド開催
2	4/18(金) 14:00～17:00	開講式 実習教員に求められるもの 府立学校の現状と課題 先輩の実践に学ぶ1 新規採用実習教員として	大阪府教育センター
3	5/20(火)～7/17(木)	子どもの命と安全を守る取組み －学校における危機管理－ 人権について考える －人権尊重の教育について－ セクシュアルハラスメントの防止と対応	オンデマンド開催
4	5/27(火) 14:00～17:00	授業づくり －自立活動の指導－	大阪府教育センター
5	7/25(金) 14:00～17:00	児童生徒理解を深めるために －子ども理解と関係機関との連携－	大阪府教育センター
6	8/1(金) 9:30～12:30	児童生徒理解を深めるために －不登校・いじめ・児童虐待等について／児童生徒・保護者との関わり方－	大阪府教育センター
7	8/1(金) 13:30～15:00	人権について考える －在日外国人教育について－	大阪府教育センター
	7/22(火)～9/18(木)	人権について考える －ジェンダー平等教育・性の多様性について－	オンデマンド開催
8	11/27(木) 14:30～17:00	人権について考える －同和教育について／大阪国際平和センターの見学－	大阪国際平和センター (ピースおおさか)
9	12/18(木) 14:00～17:00	先輩の実践に学ぶ2 1年めのまとめと2年めに向けて セルフマネジメント －1年間の振り返りと今後に向けて－ 閉講式	大阪府教育センター

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

※第7回は、集合開催、オンデマンド開催を両方とも受講してください。

4. 実習教員の役割

実習教員は、学校における児童生徒等への学びの支援や、生徒指導を通じた自立・自己実現の支援などの教育活動において重要な役割を担っています。また、学校の分掌に所属しながら、行事運営、生徒会活動、部活動や研修運営など、さまざまな形で学校運営に参画することとなります。

実習教員にどのように分担するかは、校種・学校毎に異なりますが、標準的な職務の内容は次のとおりです。

実習教員の標準的な職務内容（例）

- 高等学校における理科実験、家庭科実習等に関する業務
 - ・理科実験の補助・指導等、実験器具・薬品等の管理等
 - ・家庭科実習の補助・指導等、実習材料、食材等の管理等
- 支援学校における幼児児童生徒の自立活動・日常生活訓練に関する業務
 - ・幼児児童生徒の学習指導、自立活動の支援、日常生活訓練等
- 学校運営・校務分掌等に関する業務
 - ・行事運営、研修運営、生徒会活動の支援、部活動指導、保健指導、生活指導、進路指導、図書館の管理・運営、地域交流等

なお、ここに例示した職務について、他職種の職員が担当する場合や他職種の職員と実習教員とが分担する場合も考えられます。また、実習教員の職務内容を定めるに当たっては、学校規模、校種、生徒数、学科数や地域の実情等に応じたものとするよう留意する必要があります。

さらに、実習教員の職は、総括実習教員・実習教員があり、それぞれの職務内容の考え方は次のとおりです。

職	職務内容
実習教員	・標準的な職務を担う
総括実習教員	・標準的な職務を担う ・実習教員の標準的な職務の取りまとめ等を行う。